

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立美術館

所管課 観光文化・スポーツ部 文化振興・文化財課

指定管理者 SPS・桔梗屋・KBS共同事業体

構成団体 株式会社SPSやまなし、株式会社桔梗屋、甲府ビルサービス株式会社

## 1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
SPS・桔梗屋グループ		H21.4.1	～	H26.3.31	5年	1,952,875,000
SPS・桔梗屋グループ		H26.4.1	～	H31.3.31	5年	2,072,026,000
SPS・桔梗屋・KBS共同事業体		H31.4.1	～	R5.3.31	4年	1,735,476,484
SPS・桔梗屋・KBS共同事業体		R5.4.1	～	R6.3.31	1年	459,538,251

## 2 施設の概要

所在地	甲府市貢川1-4-27
設置年月日	昭和53年11月3日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立美術館設置及び管理条例
設置目的	美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与するため。
主な業務の内容	(1)施設の利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)展示室及び工房等を一般の使用に供することに関する業務
主な施設内容 (定員等)	○建築面積 約 6,197㎡ ○建築延面積 約12,019㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造、地上2階(一部3階)建て ○施設の内容 ・ミレー館2室(800.83㎡) ・常設展示室3室(976.57㎡) ・萩原英雄記念室(171.95㎡) ・特別展示室4室(1,148.51㎡) ・県民ギャラリーA・B・C室(720.14㎡) ・総合実習室1室(194.60㎡) ・工房(184.59㎡) ・美術図書室(63.33㎡) ・収蔵庫 ・ロビー ・事務室 ・レストラン(197㎡) 等
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	大規模改修 平成10年11月16日 収蔵庫増築 延床面積:1,621㎡ 平成16年3月15日 南館増築 ・萩原英雄記念室 171.95㎡ ・特別展示室(4室) 1,143.51㎡ 等 平成21年1月5日 ミレー館増築 延床面積 800.83㎡  ○一括管理施設:山梨県立美術館、山梨県立文学館、山梨県芸術の森公園

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
収入合計	295,661,324	298,855,000	301,730,038	364,616,259	345,913,747	
支出合計	293,664,190	292,332,002	299,846,612	355,593,030	335,176,606	
収支差額	1,997,134	6,522,998	1,883,426	9,023,229	10,737,141	

### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
利用実績	369,245人	123,195人	243,549人	291,539人	317,143人	利用者数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

### 5 運営目標の達成状況(令和5年度)

業務仕様書等に示された業務を適切に遂行。  
総観覧者数は135,688人(前年比92%)。新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月に5類感染症に移行し、大きな節目を迎え、入場時の消毒、検温対応を終了するなど、県直営部門と協力しながら、アフターコロナの体制構築に努めた。観覧客数は全体的には期待していたほどの伸びが得られなかったが、常設展の観覧者数は前年比102%となるなど、県外からの動きが先に活発化している様子が見えてくる。一方、県民ギャラリーの利用者数は144,943人(前年比112%)と回復傾向にあり、徐々にではあるが、コロナ前の状態に戻りつつあることが実感できる。また、次年度より、レストランが指定管理業務から除外されることになり、3月17日をもって、レストラン「アート・アーカイブス」の運営を終了。次期運営会社への引継ぎのため、3月末までを機器等の撤収のための期間とした。

### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和5年度)

施設管理、運營業務等について、条例、協定、事業計画に基づき、適正に履行された。  
県学芸課と連携し、常設展、企画展の開催を含めた館運営を着実にを行い、多くの利用者が満足できる環境を整えた。その結果、来館者アンケートでも9割を超える利用者が満足感を得ていることは、指定管理者として十分に評価できるものである。  
新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、指定管理者自身も旅行会社に積極的に売り込みを行うなど、本県の文化観光への寄与もあり、来館者の増加の一役を担っている。  
今後も、利用者の意見を参考に、魅力的な美術館となるようサービス向上、施設管理に努めていただきたい。

### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和5年度)

これまでの14年間の指定管理運営で培った県直営部門や協力会との信頼関係をもとに、業務仕様書等に基づき適切な運営を行った。  
来場者アンケートで引き続き高い満足度を得られたが、ひとえに、指定管理者、県直営部門、協力会等、館全体の連携により、達成できたものと考えている。  
新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、広域の移動が本格化する中で、一般の来館者に向けた広報はもちろん、広く情報を発信するプレスへの広報の重要性も、ますます高まっていくものと思われ、プレス向けバスツアーや、ウェブによるリリース発信など、効率的な広報に努めた。今後は、県民の貴重な財産でもあるミレー作品を中心とした広報発信を改めて強化していくことで美術館ビジョンの考えを体現し、美術館を県の有力な観光拠点の一つとして、県内外から人が集まる拠点としていきたい。

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立美術館

所管課 観光文化・スポーツ部 文化振興・文化財課

指定管理者 SPS・桔梗屋・KBS共同事業体

構成団体 株式会社SPSやまなし、株式会社桔梗屋、甲府ビルサービス株式会社

## 1 利用状況

(単位:人、%)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	利用者数	369,245	123,195	243,549	291,539	317,143
	利用者数合計	369,245	123,195	243,549	291,539	317,143
	目標値	341,000	372,600	352,000	318,000	375,000
	実績/目標割合	108.3%	33.1%	69.2%	91.7%	84.6%
	目標値の設定方法	令和4年度実績に基づく指定管理募集提案時の目標数				
利用率	稼働率等(利用率)	1,223人/日	474人/日	892人/日	959人/日	1,043人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	入館者数/営業日数				

## 2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	博物館法の規定に基づき登録されている美術館とこれに相当する美術館11館
----------	-------------------------------------

## 3 補修工事等の状況(令和5年度)

(単位:円)

県職員通用ロスチールドア制作・取付修繕	997,700
県南側外部自動ドア駆動部品交換修繕 外5件	2,485,131
管収蔵庫チラー冷媒ガス漏れ調査	172,700
管レストラン 量水器交換	165,000
管展示台修理 外62件	3,255,619

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

\*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

## 4 自動販売機設置状況等(令和5年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
3	随意契約	1台:売上額の16%、2台:売上額の28%	231,332	

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

## 5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 入	A 収入額計	295,661,324	298,855,000	301,730,038	364,616,259	345,913,747
	指定管理委託料	267,206,039	279,507,250	283,816,557	335,700,091	318,024,650
	追加委託料(感染症)	766,978	1,339,629			
	自動販売機収入	266,833	109,960	225,847	195,282	231,332
	レストラン収入	27,421,474	17,898,161	17,687,634	28,720,886	27,657,765
支 出	B 支出額計	293,664,190	292,332,002	299,846,612	355,593,030	335,176,606
	人件費	83,914,577	91,455,266	94,631,210	96,933,676	101,228,134
	修繕費	4,051,239	6,141,541	4,096,002	8,139,458	3,593,319
	光熱水費	64,568,329	52,487,205	66,605,645	95,729,220	84,266,198
	印刷製本費	6,212,078	5,577,792	4,879,686	5,138,441	5,188,264
	事業運営費	686,484	1,886,734	1,187,583	524,956	716,236
	広報費	3,795,627	7,080,659	5,615,599	3,809,661	2,983,772
	通信運搬費	1,903,010	1,758,551	1,702,361	2,122,729	1,898,573
	通信費	979,001	871,477	820,851	825,536	894,473
	ホームページ運営費	1,962,000	1,980,000	1,980,000	2,201,100	2,217,600
	調査費	880,000	473,000	990,000	660,000	506,000
	消耗品費	3,215,584	5,867,891	3,235,548	4,208,558	3,951,531
	使用料及び賃借料	2,686,016	2,444,393	2,777,224	2,869,917	2,867,864
	租税公課	5,895,808	6,412,136	6,674,808	6,849,742	10,006,869
	レストラン経営費	25,631,345	17,066,475	15,232,782	24,843,492	24,057,899
	手数料等	6,616,854	6,733,480	6,745,200	6,707,370	6,001,268
	保険料	239,213	239,213	239,213	239,213	239,213
	清掃業務	17,963,200	18,666,624	19,312,942	17,290,450	19,044,080
	警備業務	19,375,840	19,553,600	19,553,600	19,553,600	20,240,000
	設備業務	13,122,728	13,243,120	13,243,120	13,243,120	13,645,280
	未払消費税	97,848	550,424	12,100	1,823,460	166,710
	その他	102,561	34,930	55,418	79,040	51,892
	外部委託費	29,764,848	30,037,920	30,255,720	32,777,061	30,829,964
	警備業務	546,744	551,760	551,760	551,760	551,760
	設備業務	26,111,604	26,351,160	26,568,960	29,090,301	28,463,204
	燻蒸業務	3,106,500	3,135,000	3,135,000	3,135,000	1,815,000
	外部委託比率	10.1%	10.3%	10.1%	9.2%	9.2%
	県への納付金		1,769,571		9,023,230	581,467
収支差額(A-B)	1,997,134	6,522,998	1,883,426	9,023,229	10,737,141	

一人当たり指定管理者委託料*	723.7	2,268.8	1,165.3	1,151.5	1,002.8
----------------	-------	---------	---------	---------	---------

\* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
C 収入額計					
D 支出額計	686,484				
収支差額(C-D)	△ 686,484				

(参考)使用料の県への納付状況

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
観覧料	14,047,284	7,989,100	11,668,956	16,079,940	12,549,670
特別観覧料	51,967,932	12,730,200	26,365,088	29,665,040	26,171,300
使用料	5,878,643	2,803,610	4,503,294	4,621,080	5,204,920
合計	71,893,859	23,522,910	42,537,338	50,366,060	43,925,890

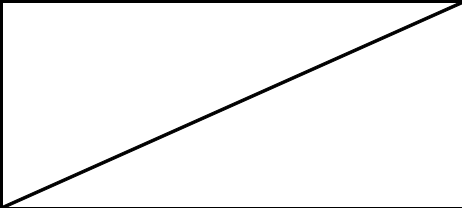
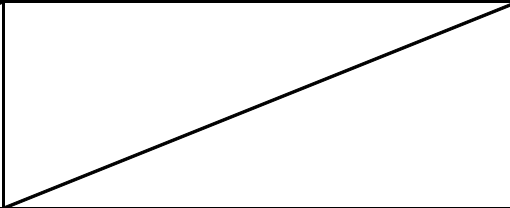


# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

## 7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>年間事業計画に添って、保守点検、警備、清掃維持管理を効率的・効果的に実施。設備の不具合には早急に対応し、お客様にとって快適な環境を提供した。</p> <p>今年度は、環境・エネルギー政策課と専門業者が省エネ診断を実施した。空調、照明、受変電設備の検査などを行い、CO2の排出量の削減に向けての提案や、その他必要に応じた提案をいただいた。今後の設備更新時などの参考にしていく。</p>	<p>業務仕様書・業務計画書に基づき、法定点検業務などの施設管理業務が適切に実施されていた。</p> <p>施設、設備が古くなりつつあるが、適切な管理にて良好に保たれており、来館者にとって快適な観覧環境を提供している。</p>
運営業務	<p>業務計画書に基づき、知見と経験豊かな職員を配置して円滑な運営を行うとともに、入館者からの要望にも柔軟に対応した。</p> <p>特に「開館45周年記念 ミレーと4人の現代作家たち」展は、立体造形作品も多い現代美術展のため、あらゆる年齢層のお客様を迎えるにあたり、事前にリスクや対応策を洗い出し、県学芸課と調整することで大きなトラブルなく運営することができた。</p> <p>また、45周年のメモリアルイヤーを盛り上げるため、広報担当者と協力して記念の缶バッジを作成。現場スタッフ全員が制服につけて業務にあたることで、一体感を醸成した。</p>	<p>業務仕様書・業務計画書に基づき、適切に運営業務が実施されていた。</p> <p>特に「開館45周年記念 ミレーと4人の現代作家たち」展では、現代美術を扱う企画展ということもあり、特殊な作品を多く扱うなか、長年の経験を活かし、入念な準備を行うことでトラブルなく運営を行った。</p> <p>引き続き、来館者目線に立った接遇や来館者の安全・安心に繋がるような運営を行われたい。</p>
利用状況	<p>観覧者数は、コレクション展、特別展合計で135,688人。目標190,000人に対して、達成率71%と未達となったが、コレクション展の観覧者数は79,048人で、前年比102%と好調だった。特別展については、ターゲットに合わせた広報活動により、「テルマエ展」は、コロナ前5年間の同時期と比べて観覧者数を160%まで伸ばすことができた。</p> <p>県民ギャラリーの利用者は144,943人(前年比112%)で、回復傾向にある。美術館全体としては、利用者数は317,143人(目標比85%)で、前年比109%となった。</p> <p>県外からの観光客はミレーを目当てに来館される方が多く、改めて「ミレーの美術館」を周知していくことで、全体の利用者数を底上げしていく。</p>	<p>県内市町村との連携を始め、県内企業への宣伝活動、旅行会社への売り込みなど、多様な広報活動がみられた。利用者数は、残念ながら目標値には届かなかったものの、前年度から約25,000人増加するなど、館運営に寄与した。</p>

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

<p>収支状況</p>	<p>&lt;収入&gt;            今年度は、高騰分を反映した電気料を含めた委託料となっており、適切な管理で設定額内で収め、余剰分は返還する。レストランの売上は計画値より1,000千円程下回った。全体的に来館者数が伸び悩んだことと、次業者への引継ぎのため、3月中旬の閉店で営業日数が半月ほど減少した点が原因であると考えられる。</p> <p>&lt;支出&gt;            昨今の物価高に伴うインクや紙等の値上がりは、特に消耗品費や広告料に大きく影響した。            また広告料については、今後の広報計画立案のために行ったりサーチ費も影響し、計画値を超える実績となった。またエネルギーについては、灯油はほぼ計画どおり、水道も若干計画値より減少した。</p>	<p>昨年度から引き続き、光熱水費の増加など外的要因によるコスト増が避けられない中、細やかな節電など経費節減など努力が認められる。</p> <p>物価高により経費の圧迫が予想されるが、人件費、賃金等の安易な削減により、サービスの質が低下しないように注意すること。</p> <p>今後も継続して経営分析を行い、自らの収支状況について、適切な把握、分析に努められたい。</p>
<p>自主事業</p>		
<p>利用者満足度</p>	<p>紙アンケートだけでなく、WEBアンケートも並行して実施することで、お客様が回答しやすい環境を整えた。</p> <p>お客様満足度においては、5項目中4項目で昨年度とほぼ同水準である。しかし、「サービスの内容」に関しては「満足」の回答が3%近く落ちており、コロナ禍を経てお客様の求めるサービスが変わってきていることが推測される。今後、アンケート調査結果の分析を進め、お客様のニーズを把握し、実践していくことで利用者満足度アップを図っていく。</p>	<p>アンケートの結果から利用者満足度が高いことは評価できる。</p> <p>また、利用者満足度は例年同水準であり、安定したサービスが提供できている。</p> <p>今後は、アンケート回答数の増加に取り組んでいただき、多様な利用者意見の収集に努めること。</p>

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

### 8 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
総合案内及び展覧会受付・監視業務	サービス内容の満足度向上を図るため、サービス内容について問う来館者アンケートにおいて、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した方の割合の合計値を評価指標とし、目標値を90%に設定。令和5年度の実績値は96.3%となり、実績が目標を上回る結果となった。	引き続き、施設利用者から高い評価が得られるよう、サービス向上に向けた取り組みを推進していく。
施設設備の維持・管理業務	施設設備の維持・管理業務における来館者の満足度向上を図るため、施設設備の整備状況について問う来館者アンケートにおいて、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した方の割合の合計値を評価指標とし、目標値を90%に設定。令和5年度の実績値は97.9%となり、実績が目標を上回る結果となった。	引き続き、施設利用者から高い評価が得られるよう、サービス向上に向けた取り組みを推進していく。



# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

## 9 管理体制(組織図)

令和5年4月1日現在

